障害福祉の仕事 輝く人たち

横須賀市内の障害福祉のフィールドで働く人たちにインタビューしました。

仕事は出会い…　仕事は発見…　仕事は成長…　仕事は仲間…　仕事は楽しい…

障害を持つ方々が社会で生きていくために、その人らしい生き方ができるように支援するのが障害福祉の仕事。ベテランの方から新人、看護職員、支援職員、資格を持つ方から持たない方など。仕事を始めたきっかけや現場での体験、感動、大変さ、やりがいなどを語っていただきました。

取材させて頂いた方々は、みなさま目を輝かせて仕事に取り組まれていました。こちらまでパワーを頂きました。みなさまの人物像をお伝えし、障害福祉のフィールドで働く魅力を感じて頂けたら幸いです！

学びながら、子育てをしながら活躍していける障害福祉の現場で働いてみませんか。

横須賀市障害関係施設協議会とは

市内の障害児者が利用している施設、17の社会福祉法人が加盟している団体。平成15年に発足して以来、それぞれの施設が連携し、共通課題について研究・協議などを行い、行政との情報交換、提案など、地域福祉の推進を図ることを目的に活動しています。

障害者施設は、大まかに身体障害、知的障害、精神障害を持つ児童や成人の方々が利用する施設に分けられています。自宅から通う通所や、そこで暮らす入所。また、身体介護や生活支援を受ける、作業を行い就労を目指すなど様々な目的によって利用されています。

「よこすか障害福祉Cafe2015夏」

気軽なカフェスタイルの会場で雑談しながら、インタビューに登場した人など現場のナマの声がたくさん聞けるチャンスです。働いてみたい、興味のある方はどなたでも参加可能です。

障害福祉の仕事に興味のある方はどなたでも参加できます！

6/27(土) 開催　入場無料
13：00～16：00
(受付け12：30～)
会場　横須賀市総合福祉会館5階 第2研修室（横須賀市本町2-1）

【主なイベント予定】
● 13：00 ～
実践報告「障害福祉で働く人々」現場にはさまざまな仕事があります。多職種の人たちが、それぞれの仕事の魅力とスタイルを紹介します！
コーディネーター：岸川　学氏
（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 社会福祉学科 助教）
● 14：50 ～
「障害福祉のしごとを知る･伝える」現場職員に質問をぶつけてください。カフェのようにゆったりと…。お気軽にご参加ください。

～事前申込み制（前日17時まで申込み可）～
問合せ･申込み：TEL046(855)3911 イベント事務局（みなと舎担当：森下）

主催：横須賀市障害関係施設協議会

社会福祉法人 海風会 いちばん星
中村 知輝さん

支援課長・介護福祉士の中村さん

大学生の頃、劇団で舞台に立っていた経験から人を笑わせたり、喜んでもらえることに興味があり、「人と向き合う仕事がしたい」と福祉の道へ。当時、就職説明会で話を伺った施設長に「資格がなくても気持ちがあればできる！」と激励され、就職を熱望。今年勤続12年を迎えた。

緑豊かな環境の中、知的障害者の生活全般をサポートするのが中村さんの仕事。〝利用者の方と一緒に楽しむ〟をモットーに、まずは自分が楽しむことを心がける。利用者の方の笑顔が自然と中村さんを笑顔にする。

明るく向上心のあるスタッフが多く、利用者の生活がより良いものになるよう、自主的に勉強会を行う。また、スポーツチームを作ったりと職員同士の交流も大切にしている。

男女年齢問わず優しい笑顔の素敵な方募集！
馬堀町2-17-33
☎046(835)1362

知　成　入　通

社会福祉法人 清光会 希望のひかり
支援員 稲子 恵一さん

自作のコスチュームで着飾る稲子さん

WEBデザインの仕事から離れ、勤続2年目となる稲子さん。小学生から高校生の障害のある児童を対象に、放課後の「遊び」を中心とした余暇を提供している。

「一緒に楽しめるか、楽しめないか」が仕事の良し悪しだという。楽しんでもらえるための作戦会議には時間を惜しまない。映像も流れ、小さなミラーボール付きのディスコルームも作った。児童が施設に来ることを楽しみにしてくれることが、何より喜びになる。フルパワーで遊びに来る児童に、フルパワーで対応する。各世代の男女7人のスタッフ自身が楽しんでいるので子どもたちにも伝わる。

「仕事が面白くて毎日充実している」と語る稲子さん。実は素敵な女性との出会いを待っている!?

自薦他薦問わず！ おもしろ人間大集合!!
武1-2074-2
☎046(857)1367

知　身　児　通

社会福祉法人 三育福祉会 シャローム浦上台
支援員 光野 祐紀さん

大切な職場の仲間（中央：光野さん）

「父が病気で障害を持って長男として途方に暮れた日々があったからこそ、この道を選びました」と光野さん。身体障害を持つ成人男性入所者の身体介助を担当して2年。自分の体が思うように動かない辛さを抱えた利用者と意思の疎通も難しかったとき、どう接するか教えてくれたのは先輩スタッフ。明るく、何でも相談できる職場の雰囲気の中、たくさんのアドバイスをもらって乗り越えてきた。プライベートでも食事に行ったり、鍋パーティーをする仲間が自分の力になる。

利用者の目標に向かって一緒に行動する中、家族のような気持ちで笑い合える瞬間など、いろいろな体験、発見があり、この仕事のやりがいを実感する。天国の父親に誇れる仕事だと感じている。

スタッフ募集中。詳しくはお問合わせ下さい
浦上台1-11-1
☎046(841)0319

身　成　入

社会福祉法人 三育福祉会 シャローム浦上台
支援員 岡安 葵さん

デイサービスセンターで働く岡安さん

勤続3年半の岡安さんが初めて福祉に興味を持ったのは、小学3年生のとき。障害のあった祖父をヘルパーさんが上手にお風呂に入れてくれるのを見て「スゴイな！」と感動した。

「やる気があれば、資格はなくても働ける」ところや家が近いことなど条件も合った。働きながら勉強し、今年は念願の介護福祉士の資格を取得した。

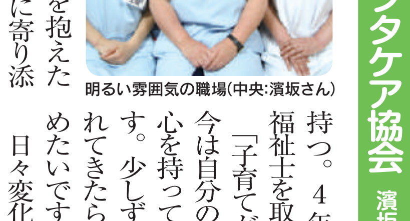
勤めたときから「先輩方が娘のように親切に教えてくれた」ことが励みになって「辞めたいと思ったことは一度もない」。利用者さんが何でも話してくれるのも嬉しいと笑顔。

学生時代より「優しくなったね」と周囲から言われるのもこの職を選んだからかもしれない。次の目標は、「ケアマネージャーの資格を取りたい」。

スタッフ募集中。詳しくはお問合わせ下さい
浦上台1-11-1
☎046(841)0319

身　成　通

社会福祉法人 湘南アフタケア協会
支援員 濱坂 貴子さん


明るい雰囲気の職場(中央:濱坂さん)

「身体障害を抱えた方々の気持ちに寄り添いながら生活支援、介助全般を担っています。利用者の方々の安堵の表情を見られたときは嬉しい。やりがいのある分、新人なので毎日全力です」。

濱坂さんは今年1月に入社。「頼れる先輩の方々に支えられています」と控え目ながら、12年間老人介護の仕事に携わってきた経験を持つ。4年前に介護福祉士を取得した。

「子育てが一段落し、今は自分のために向上心を持って働いています。少しずつ仕事に慣れてきたら習い事も始めたいです」と笑顔。

日々変化のある利用者の方々へより良いケアができるよう情報共有が欠かせない職場。先輩職員に質問や相談のしやすい、明るい職場の雰囲気が濱坂さんの力の源でもある。

募集中の職員については直接お問合せ下さい
吉倉町1-105
☎046(822)2824

身　成　入

社会福祉法人 清光会 清光ホーム
生活支援員 梶山 卓也さん

大学では経営学を学んでいたが、福祉の仕事をする母親の影響もあり、在学中に2週間程実習させてもらった。現場では何でも教えてくれる先輩方、誰かの助けとなれることなど、今までにない体験が嬉しくて卒業後就職。勤続4年になる。職場以外の研修などにも参加でき、4年前と比べて視野がグ～ンと広くなった。

「利用者さんのしたいことをどうすれば安全に達成できるか」考えることが楽しい。これまで沖縄、北海道、伊豆新島などへ同行旅行。利用者さんの希望を決して夢に終わらせない。常に寄り添い、一緒に成長していることを実感する。

趣味はサーフィンや草野球。変則勤務をプラスに取り、プライベートの時間は楽しむ。笑顔の絶えない明るい職場が自慢だ。

女子生活支援員募集中
武1-1977
☎046(858)1940

知　身　精　両　入　通

社会福祉法人 誠心会 茜洋舎（せんようしゃ）
支援員

左から村本龍太さん、倉岡貴志さん
尾池誠さん、近江卓也さん

さまざまな障害を持つ方々が通所で利用し、創作的活動や生産的活動を行う施設。25名のスタッフが利用者の生活支援を行う。

村本さん、倉岡さん、尾池さん、近江さんの4人の前職はIT系、営業職、老人介護などさまざまだった。初めての仕事で不安な中、先輩や同僚の優しさに救われた。ここではノルマも競争もない。障害の種類や程度も違う利用者の気持ちに寄り添った支援を行うためには、みんなで助け合う、チームワークが物を言う。毎日の生活支援で利用者の表情が読み取れたときや、ご家族からの感謝の言葉など、小さな発見や感動が働く喜びになる。

利用者の尊厳を保ちながら仕事をすることを心掛けている。人との出会いがやりがいにつながる。パワフルな4人は今日も施設全体に元気を注入する。

久里浜6-1
☎046(834)0957

知　身　精　成　通

社会福祉法人 なないろ 長沢ベーカリー
支援員 新倉 奈津子さん

和気あいあいとしたベーカリー

18人のパン職人（利用者）と5人の職員が働く。重い知的障害のある方がみんなでパン屋さんをやっていることに驚かれる。

利用者の最初の仕事はあんぱん作りから。生地を丸めて成形してあんこを入れる。あんこが生地にくっついてベタベタしてどうしてもできない。しかし、毎日続けていたら8カ月目に一人でできた！

パン屋さんで働いていた新倉さんが、社会福祉法人なないろに就職して5年。ベーカリーのオープンとともに責任者となって2年目、大好きなパン作りを介していろいろな人との出会いや発見に喜びを感じている。

「できないことは何もない」。健常者も障害者も一緒に働く仲間。まちのパン屋さんは、地元のお客様でいつも賑わっている。

希望の詰まった職場です！ 常勤職員募集!!
長沢1-34-13
☎046(884)8911

知　成　通

社会福祉法人 よこすか黎明会 横須賀ヘーメット
佐藤 幸恵さん

支援員の佐藤さん

「福祉施設で友人が楽しそうに働いているのを見て、行事のボランティアに誘ってもらいました。それがきっかけで福祉の仕事を希望しました」と話す佐藤さん。念願通りに就職し、勤続2年になる。

仕事は日中活動やお風呂、食事などの生活支援。「利用者さんとの関わりの中で日々新しい発見がたくさんあり、共感して一緒に笑っているときに今の仕事の喜びを感じます」。利用者さんから学ぶことも多く、一緒に成長を感じることがやりがいにもなる。

36名のスタッフは、若い職員が多く、笑顔と元気あふれる職場。利用者、職員ともに交流があり、男性職員のソフトボールチームもある。

佐藤さんは、「働きながら勉強して徐々に資格を取得するつもりです」と意欲的だ。

施設見学随時受付ます
長井1-14-1
☎046(855)5951

知　成　通

社会福祉法人 清和会 三浦しらとり園
支援員 合原 千春さん

大学で取得した社会福祉士の資格を活かし、緑溢れる広々としたこの施設に勤めて2年目。強度行動障害を持つ成人女性が暮らす寮で、衣食住の生活支援の仕事をしている。利用者一人ひとりに応じた支援を行うことはまだまだ慣れないこともあるが、利用者の行動には必ず原因があると理解できるようになったら支援がスムーズになり利用者の笑顔も増えた。先輩の「良かったよ！」の励ましを力に、医師・心理など専門スタッフを含めたチームで協力し合いながら働ける職場。人と話すのは得意ではなかったが、毎日変化のあるこの仕事が楽しい。

「マイナスなことは寝て起きたら忘れちゃう」というポジティブな合原さん。自宅も横須賀だから早・遅・夜勤の三交代の勤務は、苦にならないと話す。

スタッフ募集（担当向山）
長沢4-13-1
☎046(848)5255

知　両　入

社会福祉法人 みなと舎 ゆう
支援員 里吉 めぐみさん

サービス提供責任者の里吉さん

可愛いソックス履きで現れた里吉さんは笑顔の素敵な女性。福祉の仕事は、男女公平で永く勤務できるはずと保健福祉大学を卒業後、勤続9年を経た。

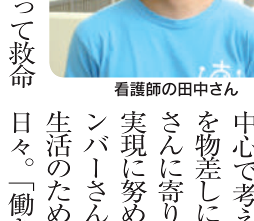
非常勤スタッフとして勤務をしながら介護福祉士の資格を取得し、現在はヘルパー事業所に所属している。メンバーさんがより豊かな生活を送れるよう外出等のコーディネイトをする。「最初はマニュアルもないし、何をしたら良いか分からず手探り状態でした」。大変なことも多いがメンバーさんと向き合い、様々な場面を共有することで表情の違いも見え、仕事を続ける原動力になっている。

メンバーさんの一瞬の輝きに関われた喜びが糧となり、人生も豊かになったと感じる日々。休日は美術館巡りを楽しんでいる。

看護師・支援スタッフ募集中！
芦名2-8-17
☎046(855)3911

知　身　成　通

社会福祉法人 みなと舎 ライフゆう
看護師 田中 有さん


看護師の田中さん

看護師となって救命救急センター、がんセンターと渡り歩き6年のキャリアを積んだ田中さん。前職では「生命は救えたが、人生は救えたか？ 臓器の管理ではなく、人を看たい。もっと人の気持ちに触れたい」と自分の看護観と一致しないジレンマに悩んでいた。

そんなとき〝本人中心支援〟という考え方に賛同し、みなと舎に入職。「メンバーさん中心で考えているか」を物差しに、メンバーさんに寄り添う看護の実現に努めている。メンバーさんのよりよい生活のために走り回る日々。「働きやすい職場」を目指す施設で、スタッフの人生も同時に支援しているところが笑顔の循環を生む。

「メンバーさんの笑顔に癒されています」。人との触れあいが、やりがいになっている。

看護師・PT・OT・支援スタッフ募集中！
湘南国際村1-4-6
☎046(855)3911

知　身　両　入

社会福祉法人 横須賀たんぽぽの郷 わたげ
海江田 笑子さん

支援職員の海江田さん

自閉症を伴う知的障害者の活動支援を行う海江田さんは、5歳の子を育てながら勤続15年になる。産休・育休を約2年とり、働きやすい環境で仕事と子育てを両立している。

利用者への活動支援は具体的で分かりやすい環境や手段を、個々に合わせて工夫することを大切に実践している。分かってくれたとき、習得してやり続けてくれたときにはやりがいにもなる。

相手の行動には理由がある。事前に説明をすると安心して行動できるなど仕事から多くを学び、子育てにも活きた。

「名前と顔がわかると障害云々でなく、人と人との付き合いになり、一緒にいて楽しいです」と海江田さん。仕事も育児も家事も〝かっこよく〟が今後の目標だ。

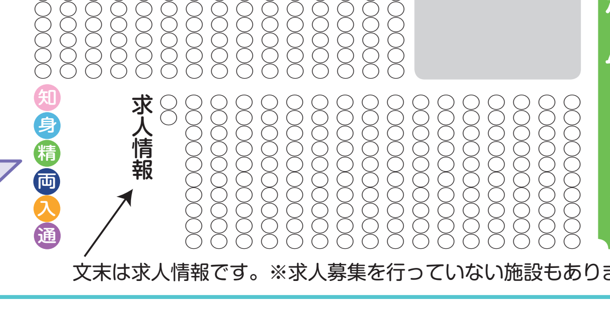
職員採用については、お問い合わせ下さい
西浦賀3-13-21
☎046(844)0038

知　成　通

マークの説明

施設の受け入れ情報
マークの表示されているところは受け入れありです。

- 知　知的障害者
- 身　身体障害者
- 精　精神障害者
- 両　児童・成人
- 成　成人
- 児　児童
- 入　入所
- 通　通所



文末は求人情報です。※求人募集を行っていない施設もあります。